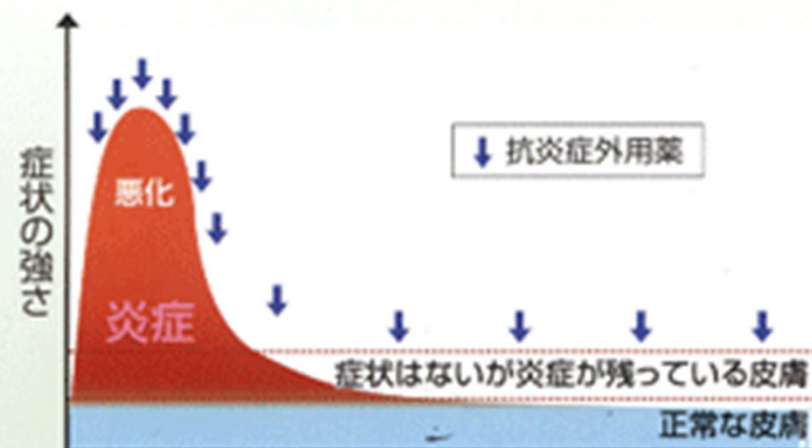


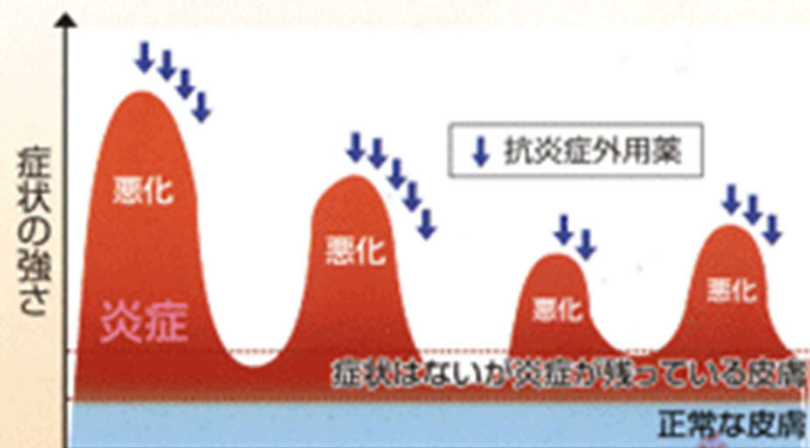
プロアクティブ療法とリアクティブ療法の違い

プロアクティブ療法



プロアクティブ療法は、急性期治療後の皮疹が消えたつるつるの部位でも炎症が残存していると考え、週2回程度の抗炎症外用薬（ステロイド外用薬など）を定期的に外用することで「より小さな炎症のうちにより少ない抗炎症外用薬で」治し、急性悪化を防ぎ、長期間無症状の状態を維持することを狙った方法。

リアクティブ療法



リアクティブ療法は、皮疹が悪化した時に抗炎症外用薬によってある程度皮疹が改善した後、保湿剤によるスキンケアに切り替え、炎症が再燃した際に抗炎症外用薬に切り替える従来からの治療法。